

政治変え「バイバイ原発」

福島事故13年 京都で集会・デモ 1100人



「バイバイ原発」と「平和を築こう」の旗、京都府東山区

「バイバイ原発3・11きょうと」集会が9日、京都市東山区の円山公園音楽堂で開かれ、1100人が参加しました。「原発なくそう」の地盤はだれにもとめられない」などと唱和し、京都市役所前までデモ行進しました。

殿田・井上
両議員参加

美人のおしどりマコ
ケンさんが講演し、

渡辺輝人弁護士らがスピーチ。原発賠償訴訟京都原告団のメンバーは「13年前に生活が一変し、いまだ苦しみが

続いている。国の責任を否定する判決が続いているが、京都訴訟で流れを変えたい」と語りました。

気候危機対策を求める「Fridays For Future Kyoto」(未来のための金曜日)の大学生1回生は、原発は自然環境に大きな負荷を与える。原発のない社会の実現に最も大事なことは政治を変えること。選挙問題で腐敗した自民党の政治にあき

れている。気候危機の「けない」と訴えました。が参加し、紹介。堀川
解決に具体的な手だてをとらない時代遅れの政治は終わらせないと、
日本共産党の殿田恵
二国対委員長・衆議院
神(京都2区選出)が
参加しました。